
大恋愛計画

風矢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大恋愛計画

【Nコード】

N3401Y

【作者名】

風矢

【あらすじ】

あなたの願い事はなあに？

そういきなり聞かれて答えられる人はどれだけいるんだろう。

そして言ってみた願い事は本当に願っていたことなんだろうか。

あなたの願い事はなあに？

そういきなり聞かれて答えられる人はどれだけいるんだろう。

そして言ってみた願い事は本当に願っていたことなんだろうか。

「私こと山岸やまぎし 文子あやこは今日こそ歴史に残る大恋愛をします！」

朝、人通りの少ない路地裏でそう小声で叫ぶ。

え？なんで小声かって？

だって恥ずかしいじゃないですか。

こほん。

ともかく、これまでの私は灰色の世界にいたんです。

男の子と付き合ったこともなければ、告白したこともありません。

今も特に好きな人もいないんですが、このままじゃいけないって
思いました。

たった一度きりの人生なんだから、もっと楽しまないと損ですよ
ね？

まずは生贄、もとい私の恋愛に相応しい相手を見定めないとだめですね。

そう思い、私は校門からぐるっと見回してみました。

そして結構背の高い素敵な人を見つけたんです。

これだっ！

けど、彼の傍には友達らしい人が何人かいて彼に話しかけています。

周りに怪しまれない程度にこっそり後をつけ、一人になるのを待つことにしました。

とはいえ、朝の時間はそんなに長くありません。

結局チャンスは訪れないまま、授業が始まってしまいます。

でも、そんな失敗程度じゃ私はめげません。

次にいつチャンスが訪れてもいいように計画を練っておかないと。

授業？なんですかそれ。

お昼休みにもアタックをかけるべく彼を待ち伏せです。

こんなこともあるのかと今朝早起きしてお弁当を作っておいたんです。

さあ、準備は万端。

いつでも来て下さい！

授業が終わり、大量の人が廊下に溢れてきました。

私は彼の姿を必死に探しました。

そして、彼の姿を人ごみの真ん中辺りでみつけたんです。

けれど、私は焦っていたんでしょう。

無理に走りぬけようとした私は周りの人に押されてお弁当を落と
してしまいました。

なんとということでしょう。

正直、しばらく呆然としましたね。

仕方がないのでその場は諦めましたが、まだ終わったわけではあり
ません。

とうとうやって来ました放課後が。

なにせ時間はたっぷりあるんです。

朝のようにチャンスを掴めないまま終わることも、

お昼のようにチャンスを潰してしまうようなこともありません。

そしてとうとう待ち望んでいた彼が校門から出てきました。

しかも都合の良いことに一人だけです。

私はもう少し人通りが少ない所で告白しようと、こっそり後をつけることにしました。

天は私に味方しているのか、彼はどんどん人気のないところへ行っています。

まさにこれは天命。

これでやっと私にも薔薇色の人生が巡ってくるんです。

ふと彼の足が止まりました。

「鈴木さん、お待ちせ。」

よく見ると彼の前にいつのまにか女の子が立っていました。

「ううん、私も今来たところだから。」

ベタな台詞を言ってますが、頭に葉っぱがついているのを見逃しはしません。

でも、あれ？

こつこつ台詞ってなんだか漫画とかで見たことがあるような・・・

悩んでいる間にも彼は女の子と手を取り合って去っていきます。

あ、あるえ〜？

気がついたらそろそろ日が暮れそうです。

泣いてなんかいませんよ？

ただ、夕日が目に入って眩しいだけです。

ところでちょっと叫んでもいいですか？

「なんじゃそりゃ〜〜〜〜つ！！！！」

今日の願い事と明日の願い事は一緒なんでしょうか。

もし今日の願い事が叶ったとして、それは幸せなことなんでしょうか。

あなたの幸せはなんですか？

それは願い事が叶えば達成されますか？

私はずっと願い続ける。

明日の私の願い事が叶いますように。

END

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3401y/>

大恋愛計画

2011年11月8日04時13分発行